

Ⅲ 安全・安心なまち

1. 災害に強いまちづくり

- 防災意識の向上・体制の充実

2. 健康に暮らせるまちづくり

- 地域医療の整備・推進
- 健康づくりの推進

3. 快適に暮らしやすいまちづくり

- 生活環境（歩道や道路網を含む）の整備
- 交通安全・防犯対策の推進
- 公共交通の維持・充実

4. 自然と共生するまちづくり

- 土地利用の推進
- 自然環境・景観の保全と活用



洪水ハザードマップ更新事業費

500.0 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

平成29年3月に国で公表された富士川（釜無川含む）・笛吹川、平成29年7月に山梨県で公表された芦川の洪水浸水想定区域を含めたハザードマップを作成し、冊子などを配布します。

◆主な経費

・洪水ハザードマップ更新事業費 500.0 万円

●財源内訳●

町	250.0 万円 (50 %)
町	250.0 万円 (50 %)

消防団員中型自動車免許取得支援事業

21.9 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

平成19年施行の改正道路交通法により、中型自動車免許が新設され、平成19年6月2日以降に普通自動車免許を取得した者は車両総重量が5t以上の車両を運転することができないため、該当車両を所有する分団員の中型自動車運転免許の取得を支援します。

◆主な経費

・消防団員中型自動車免許取得支援負担金 21.9 万円

●財源内訳●

町	21.9 万円 (100 %)
---	------------------

消防団活動協力員設置制度

32.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

災害発生時に、町民の生命を守り、災害の防止または軽減を図ることを目的に、消防団員と協力して消防防災活動にあたる消防団活動協力員を設置する制度です。任期は3年ですが、希望に応じ更新していきます。

■対象者：町内に居住または勤務し、過去に消防団員や消防関係に携わられた概ね70歳以下の方

■活動内容：原則として消防団員の行う消火活動などの支援

◆主な経費

・消防団活動協力員被服 32.4 万円

●財源内訳●

町	32.4 万円 (100 %)
---	------------------

消防団の充実強化

3,255.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

消防団は、地域住民の安全・安心を確保するために欠かせない組織です。地域防災力向上のため消防団の活動環境を整備し、消防団の充実強化を図ります。

◆主な経費

・消防団員活動費、団員報酬ほか 2,485.4 万円
 ・消防車両更新、維持管理費 356.9 万円
 ・消防施設整備、維持管理費 413.1 万円

●財源内訳●

町	3,255.4 万円 (100 %)
---	---------------------

● 消防団情報伝達システム整備事業

77.9 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

消防団の情報通信手段として現在活用している移動系アナログ防災無線が老朽化したため、i p無線機20台を導入しました。

このi p無線機は、携帯電話が使用できる場所であればどこでも使用可能で、携帯電話のポケット通信網を活用することで音声通信網に比べ通信規制を受けにくく、災害時の連絡手段にも活用できるのが特徴です。

◆主な経費

・ i p無線機通信費 77.9 万円

●財源内訳●

町 77.9 万円 (100 %)

● 消防団協力事業所表示制度

4.3 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

下記の認定基準を満たし、消防団活動に積極的に協力している事業所などに、消防団協力事業所表示証を交付する制度です。表示の有効期間は、認定の日から2年間です。

- ・ 従業員に1人以上の消防団員が在籍する事業所
- ・ 従業員の消防団活動に積極的に配慮している事業所
- ・ 町と災害時における協力に関する協定書を取り交わしている事業所 など

◆主な経費

・ 消防団協力事業所表示証 4.3 万円

●財源内訳●

町 4.3 万円 (100 %)

● 消防防災施設の整備充実・自主防災組織資機材整備事業 6,427.5 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

耐震性貯水槽や防災備蓄倉庫などの消防防災施設の充実強化を進めていきます。また、自主防災組織が整備する防災資機材の購入経費の3分の1(10万円を限度)を補助します。

◆主な経費

・ 耐震性貯水槽・消火栓維持改修費 4,665.1 万円
・ 防災備蓄倉庫整備、備蓄資材など購入費 1,722.4 万円
・ 自主防災組織資機材整備費補助 40.0 万円

●財源内訳●

国 1,678.6 万円 (26 %)
町 1,288.9 万円 (20 %)
他【一般補助施設整備等事業債】
3,460.0 万円 (54 %)

● 防災行政用無線システム維持運用 1,615.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

防災無線は、災害時には被害情報や避難誘導情報などを的確に素早く伝達できるシステムとして、また平常時には一般行政広報システムとして、町民の安全と安心を守るため維持運用を行います。

◆主な経費

・防災無線 Jアラート機器更新工事費	1,117.0 万円
・防災行政用無線システム維持運用費	498.4 万円

●財源内訳●

町	1,245.4 万円 (77 %)
他【緊急防災減災事業債】	370.0 万円 (23 %)

● 孤立集落情報収集体制の充実 200.9 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

大規模災害時などに山間地の集落が孤立し、固定電話や携帯電話が不通になった場合においても被害状況や安否確認などの情報収集ができるよう、山間地の集落に整備した衛星携帯電話の維持運用を行います。

◆主な経費

・衛星携帯電話通話料	200.9 万円
------------	----------

●財源内訳●

町	200.9 万円 (100 %)
---	-------------------

● ICT街づくり推進事業 93.0 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

ICT（情報通信技術）を活用し、防災力の向上等体制の充実を図ります。

◆主な経費

・回線使用料ほか	31.3 万円
・災害対応管理システム保守ほか	61.7 万円

●財源内訳●

町	93.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 優良建築物整備事業 1,190.5 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

いつ起きてもおかしくない大規模地震に備え、個人住宅の耐震診断・改修等を促進します。また、民間建築物のアスベスト除去を支援し、安心して暮らせる町を目指します。

◆主な経費

・木造等住宅耐震診断委託料	90.0 万円
・木造住宅耐震改修・建替等補助金	700.0 万円
・民間建築物アスベスト除去補助金	400.0 万円
・その他事務費	0.5 万円

●財源内訳●

国	535.0 万円 (45 %)
県	257.5 万円 (22 %)
町	398.0 万円 (33 %)



六郷庁舎空調設備改修事業

5,305.0 万円

《 担当： 六郷支所 課 庶務係 》

六郷庁舎は平成2年建設し、築28年が経過しており老朽化が著しい状況です。その為に経年修繕が多くなり、その都度対応はしているが、修理に必要な部品も無いことも多く設備機器本体の入替を行います。

◆主な経費

・六郷庁舎空調設備改修費	5,065.2 万円
・設計委託料	239.8 万円

●財源内訳●

町	1,335.0 万円 (25 %)
他【一般単独事業債】	
	3,970.0 万円 (75 %)

●●● 地域医療の整備・推進 ●●●

● 国民健康保険直営診療所運営事業

7,567.3 万円

《 担当： 町民 課 国保年金係 》

町営国民健康保険診療所（三珠診療所）の管理運営費です。
診療科目は内科及び整形外科です。この診療所は、診療報酬収入や患者さまの窓口負担金などを財源に運営しています。

◆主な経費

・施設管理費など	4,840.5 万円
・医療用機械器具費	174.3 万円
・医療用消耗機材費	152.5 万円
・医薬品衛生材料費	2,400.0 万円

●財源内訳●

町	2,498.8 万円 (33 %)
他【診療報酬収入など】	
	5,068.5 万円 (67 %)

●●● 健康づくりの推進 ●●●

● 国民健康保険事業

18 億 3,958.5 万円

《 担当： 町民 課 国保年金係 》

国民健康保険は、平成30年4月より県と町が一体となって運営する医療保険制度となりました。加入者の方が、病気やケガなどをした時にかかった医療費の負担をするほか、高額療養費や出産育児一時金の支給など、各種保険給付を行います。
今後は県が運営主体となりますが、各種手続きやご相談は役場窓口でお受けします。

◆主な経費

・保険給付費	13 億 1,266.5 万円
・共同事業拠出金	10.0 万円
・国保事業費納付金	4 億 6,331.1 万円
・保健事業費	2,748.9 万円
・総務費など	3,602.0 万円

●財源内訳●

国	0.1 万円 (0.01 %)
県	13 億 2,694.6 万円 (72 %)
町	1 億 4,666.1 万円 (7.99 %)
他【国民健康保険税、その他交付金など】	
	3 億 6,597.7 万円 (20 %)

● 後期高齢者医療事業

2億 2,731.9 万円

《 担当： 町民課 国保年金係 》

75歳以上（障害要件の65歳以上含む）の方を対象にした医療保険制度で、対象者全員が加入します。

この制度は、加入者の皆さまに納めていただく保険料のほか、現役世代の方の支援金などによって支えられています。山梨県後期高齢者医療広域連合が運営主体となりますが、各種手続きやご相談は役場窓口でお受けします。

◆主な経費

・後期高齢者医療広域連合納付金	2億 1,210.2 万円
・保健事業費委託料	747.0 万円
・一般管理費など	774.7 万円

●財源内訳●

町	2,721.8 万円 (12 %)
他【保険料、保険基盤安定繰入金など】	2億 10.1 万円 (88 %)

● 各種がん検診事業

3,118.4 万円

《 担当： いきいき健康課 健康増進係 》

がんは早期発見・早期治療が第一です。各地区の住民健康診断で、胃・乳・肺・大腸・肝臓などのがん検診が最寄の地区で気軽に受診できます。子宮がん検診は、県内の指定医療機関において受診ができます。受診率向上のため安価な自己負担で受けられるよう費用の負担を行います。

◆主な経費

・検査機関への委託料	2,894.4 万円
・その他事務費	224.0 万円

●財源内訳●

県	130.0 万円 (4 %)
町	2,988.4 万円 (96 %)

● がん検診推進事業（無料クーポン券など）

77.9 万円

《 担当： いきいき健康課 健康増進係 》

がん検診「無料クーポン券」と「がん手帳」、を配布します。がん検診受診により、がんの早期発見・早期治療ができます。乳がん検診受診意識の向上のため、乳がん自己検診補助具（マンのグローブ）の配布を行います。

【各検診対象者】（年度末年齢）

子宮頸がん検診	満 21 歳になる方
乳がん検診	満 41 歳になる方

◆主な経費

・検査機関への委託料	68.7 万円
・その他事務費	9.2 万円

●財源内訳●

国	4.0 万円 (5 %)
町	73.9 万円 (95 %)

● 歯周病検診事業

53.6 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

歯周病は、生活習慣病や寝たきりにもつながる怖い病気です。歯周病を予防するため、対象年齢の方には歯周病検診無料受診券を配布します。指定医療機関で歯の検診が無料で受けられます。

【歯周病検診対象年齢】（年度末年齢） 40歳、50歳、60歳、70歳

◆主な経費

・検査機関への委託料	43.4 万円
・その他事務費	10.2 万円

●財源内訳●

県	21.0 万円 (39 %)
町	32.6 万円 (61 %)

● 人間ドック事業

406.1 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳（年度末年齢）の方を対象に詳細な検査項目の人間ドックを指定医療機関で行います。

男性10,000円、女性12,000円の自己負担以外の検査費用を負担します。

（35歳以外は、国民健康保険加入者と国保外保険扶養者が対象）

◆主な経費

・検査機関への委託料	404.7 万円
・その他事務費	1.4 万円

●財源内訳●

県	27.5 万円 (7 %)
町	378.6 万円 (93 %)

● 結核検診事業

409.5 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

65歳以上の方（年度末年齢）を対象に、結核の感染予防を目的とした胸部レントゲン検査を無料で行います。

◆主な経費

・検査機関への委託料	362.6 万円
・その他事務費	46.9 万円

●財源内訳●

町	409.5 万円 (100 %)
---	-------------------

● **健康教室（貯筋教室、ヘルスアップ教室ほか）** **175.5万円**

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

健康意識の向上や健康づくりの推進のため、健康教室の開催や健康づくりを推進する組織の支援を行います。

生活習慣病改善・予防のための「ヘルスアップ教室」や筋力の貯金（筋）をめざし自宅でもできる簡単な体操をする「いきいき・はつらつ貯筋教室」を開催します。

◆主な経費

・講師・運動指導士謝金	82.8万円
・パンフレット他事務費	30.9万円
・健康づくり組織への活動費補助金等	61.8万円

●財源内訳●

県	45.2万円	(26%)
町	96.4万円	(55%)
他【参加者個人負担金】	33.9万円	(19%)

● **訪問指導・健康相談事業** **47.8万円**

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

町の保健師や栄養士が訪問指導や個別相談を行い、心や体の健康課題の解決するための支援をします。

また、月に1回予約制で「心と体の健康相談会」を開催し、本人や家族の心や体の健康を守るための相談の機会を提供しています。

◆主な経費

・訪問事業 車リース料、事務費他	29.4万円
・相談事業 事務費他	18.4万円

●財源内訳●

県	12.5万円	(26%)
町	35.3万円	(74%)

● **高齢者インフルエンザ予防接種事業** **1,079.2万円**

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

高齢者のインフルエンザの蔓延・重症化予防のため、満65歳以上の方を対象に、インフルエンザ定期予防接種費用の一部3,000円を助成します。

◆主な経費

・接種費用助成額	1,016.3万円
・その他事務費	62.9万円

●財源内訳●

町	1,079.2万円	(100%)
---	-----------	---------

● 肺炎球菌ワクチン接種事業

247.1 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防するため、肺炎球菌定期予防接種費用の一部 4,000 円を助成します。肺炎の重症化や肺炎による死亡の減少が期待できます。

【接種対象年齢年】(年度末年齢)

65 歳、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、95 歳、100 歳

※接種費用の助成は、1 回のみです。

◆主な経費

・接種費用助成額	225.4 万円
・その他事務費	21.7 万円

●財源内訳●

町 247.1 万円 (100%)

● 健康づくり対策事業

503.6 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

健康づくり対策の推進のため、協議会の設置や健康増進計画・自殺対策計画の策定、「健康と福祉のつどい」を開催し地域で健康や福祉について考える機会を設けています。

心の健康づくりの取り組みの一つとして、自殺予防のためのゲートキーパー養成講習会を開催、心身ともに健康な町づくりを地域の方々と一緒に考えます。

◆主な経費

・健康と福祉のつどい講師謝金、会場使用料他	29.0 万円
・ゲートキーパー養成講師謝金、事務費他	16.2 万円
・健康増進計画及び自殺対策計画策定委託業務他	454.5 万円
・健康づくり推進協議会委員謝金	3.9 万円

●財源内訳●

県 8.0 万円 (2%)
町 495.6 万円 (98%)



健康増進計画・自殺対策計画策定

454.5 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進係 》

健康づくり対策の推進のため、健康増進計画・自殺対策計画を策定します。元気で安心して暮らすために、心身ともに健康な町づくりを地域の方々と一緒に考え、具体的な取り組みを推進します。

◆主な経費

・健康増進計画及び自殺対策計画策定委託業務他	454.5 万円
------------------------	----------

●財源内訳●

町 454.5 万円 (100%)

● **六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）管理事業** **8,796.5 万円**

《 担当： つむぎの湯 》

健康増進と地域の活性化を目的とした六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）では、温泉入浴を活用した健康増進に取り組んでいます。

◆ **主な経費**

・燃料・光熱水費	2,622.9 万円
・清掃・機械保守等施設維持管理費	2,502.6 万円
・人件費・各種検査料等維持管理費	3,185.0 万円
・温泉水中ポンプ入替えなど	486.0 万円

● **財源内訳**

町	7,072.2 万円 (80 %)
他【 過疎対策事業債・使用料・雑入・財産収入 】	1,724.3 万円 (20 %)

●○○● **生活環境（歩道や道路網を含む）の整備** ●○○●

● **町道矢作上野線新設改良事業** **1 億 8,160.0 万円**

《 担当： 土木整備課 公共土木係 》

三珠矢作地区より上野本村地区を結ぶ、片側に 2 m の歩道を設置した幅員 8.75 m の道路を新設改良する事業です。

◆ **主な経費**

・負担金	1 億 2,000.0 万円
・補償費	1,000.0 万円
・工事費	5,160.0 万円

● **財源内訳**

国	4,500.0 万円 (25 %)
町	1,950.0 万円 (11 %)
他【 過疎対策事業債 】	1 億 1,710.0 万円 (64 %)

● **橋梁長寿命化修繕計画事業** **2,050.0 万円**

《 担当： 土木整備課 公共土木係 》

道路橋梁の長寿命化を図るため、橋梁修繕計画に基づき橋梁点検を行います。

◆ **主な経費**

・橋梁点検、修繕設計委託	1,650.0 万円
・負担金	400.0 万円

● **財源内訳**

国	1,050.0 万円 (51 %)
町	60.0 万円 (3 %)
他【 合併特例事業債 】	940.0 万円 (46 %)



岩間地内歩道設置事業

100.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

岩間地内の町道に歩道を設置する事業で、概略設計を行います。

◆主な経費

・委託料 100.0 万円

●財源内訳●

国 100.0 万円 (100 %)

●生活関連道路の整備事業

3,400.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

生活に密着した道路の安全性や利便性を向上するため、町道の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

・交通安全施設工事 400.0 万円
・町道維持修繕工事 3,000.0 万円

●財源内訳●

町 600.0 万円 (18 %)
他【合併特例事業債】
2,800.0 万円 (82 %)

●町道の維持・管理事業

1,464.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

町道の補修や管理を行います。傷んでいる道路の簡易な補修やカーブミラーの設置など日常の安全を確保します。

◆主な経費

・作業員賃金 600.0 万円
・機械使用料 324.0 万円
・工事材料費 540.0 万円

●財源内訳●

町 1,464.0 万円 (100 %)

●河川の整備事業

1,920.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

生活に密着した河川や水路の安全性や利便性を向上するため、河川の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

・工事費 1,920.0 万円

●財源内訳●

町 120.0 万円 (6 %)
他【合併特例事業債】
1,800.0 万円 (94 %)

● 河川の維持・管理事業

561.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

河川の補修や管理を行います。傷んでいる水路の簡易な補修など、日常の安全を確保します。

◆主な経費

・作業員賃金	225.0 万円
・機械使用料	186.0 万円
・工事材料費	150.0 万円

●財源内訳●

町	561.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● トンネル長寿命化修繕事業

450.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

トンネルの長寿命化を図るため、点検を実施します。

◆主な経費

・トンネル点検委託	450.0 万円
-----------	----------

●財源内訳●

国	230.0 万円 (51 %)
町	220.0 万円 (49 %)

● 竈鼻川浦線整備事業

7,144.1 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

都市計画道路、竈鼻川浦線 3 工区の道路整備を推進します。

◆主な経費

・委託料など	344.1 万円
・公有財産購入費・補償費	6,800.0 万円

●財源内訳●

国	3,060.0 万円 (42.99 %)
町	44.1 万円 (0.01 %)
他【 過疎対策事業債 】	4,040.0 万円 (57.00 %)



● 狭あい道路拡幅整備事業

772.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

都市計画区域内の狭あい道路（1.8m以上4.0m未満）を、建築行為時などに道路の中心から2mの後退をお願いし、時間をかけて4mの道路に整備します。

◆主な経費

・後退用地分筆作業等委託料	320.0 万円
・後退部舗装等工事費	350.0 万円
・後退部塀等撤去・新設費助成金	100.0 万円
・その他事務費	2.0 万円

●財源内訳●

町	772.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 上水道事業の運営及び施設整備

2億 7,160.2 万円

《 担当： 生活環境 課 上水道 係 》

上水道事業の運営経費です。

- (1) 水道事業費用 1億 8,442.2 万円
安定的に水道水を供給するための水源や配水施設の運営費用
- (2) 投資的経費 8,718.0 万円
古い水道管の更新や配水施設の整備費用

◆主な経費

・水源や浄水場の運転経費（ポンプ電気料、水質検査料）	2,995.1 万円
・水道メーターの検針、施設維持保守費	2,540.1 万円
・施設整備時に借り入れた元利償還金	6,465.1 万円
・下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事費	2,744.0 万円
・下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事設計委託	742.6 万円
・水道メーターの購入経費など	87.5 万円
・減価償却費	8,376.5 万円
・その他	3,209.3 万円

●財源内訳●

町	2,073.4 万円 (10.1 %)
他【水道料金など】	1億 8,414.5 万円 (89.9 %)

経費に比べ財源が不足していません。不足額は、当年度消費税調整額、過年度・当年度損益勘定留保資金等で賄っています。

● 簡易水道事業

2億 4,475.8 万円

《 担当： 生活環境 課 簡易水道 係 》

簡易水道は、給水人口が101人以上5,000人以下の範囲を対象として給水する水道です。定期的な水質検査で水道施設の維持管理を行うとともに、老朽化した水道施設を改良して施設を充実します。

市川三郷町には、三珠地区の第一簡易水道、第二簡易水道及び下芦川簡易水道の3カ所、市川大門地区の山保簡易水道、八之尻・入簡易水道の2カ所、六郷地区の中央簡易水道、網倉・五八簡易水道及び岩下簡易水道の3カ所の計8カ所の簡易水道があります。

◆主な経費

・施設維持管理費	7,983.5 万円
・施設改良費	3,735.0 万円
・公債費	1億 2,757.2 万円
・その他	0.1 万円

●財源内訳●

町	1億 1,788.7 万円 (48 %)
他【簡易水道事業債・使用料など】	1億 2,687.1 万円 (52 %)

● 流域関連公共下水道事業

7億 3,597.4 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

釜無川流域の三珠・市川地区の公共下水道に関する事業です。快適な生活環境の整備と公共水域の保全を目的に、公共下水道の整備を行います。

◆主な経費

・釜無川流域下水道建設負担金	838.9 万円
・釜無川流域下水道維持管理負担金	9,498.4 万円
・公共下水道工事設計等委託料	720.0 万円
・公共下水道工事費	8,448.0 万円
・下水道事業に係る借入金及び利子の償還金	4億 7,841.4 万円
・その他の経費	6,250.7 万円

●財源内訳●

国	3,700.1 万円 (5 %)
町	3億 7,527.1 万円 (51 %)
他【町債・使用料など】	3億 2,370.2 万円 (44 %)

● 農業集落排水事業

3,508.2 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

農業集落（藤田、下芦川、高萩、埜、中山）に整備された農業集落排水施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・管渠維持管理費	270.0 万円
・処理場維持管理費	429.0 万円
・経営戦略策定業務委託	600.0 万円
・施設整備に係る借入金及び利子の償還金	2,204.9 万円
・その他の経費	4.3 万円

●財源内訳●

町	2,831.4 万円	(81 %)
他【町債・使用料など】	676.8 万円	(19 %)

● 戸別浄化槽整備推進事業

743.3 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

公共下水道及び農業集落排水事業の認可区域以外の地域を対象に、町が合併浄化槽を設置し、使用料を徴し維持管理を行います。

◆主な経費

・合併浄化槽維持管理費	451.8 万円
・施設整備に係る借入金及び利子の償還金	291.5 万円

●財源内訳●

町	391.5 万円	(53 %)
他【使用料など】	351.8 万円	(47 %)

● 特定環境保全公共下水道事業

2億 6,833.5 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

六郷地区の公共下水道に関する事業です。快適な生活環境の整備と、公共水域の保全を目的に整備された公共下水道施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・管渠維持管理費	951.7 万円
・処理場維持管理費	3,291.1 万円
・下水道事業に係る借入金及び利子の償還金	2億 1,818.5 万円
・その他の経費	772.2 万円

●財源内訳●

町	1億 7,901.6 万円	(67 %)
他【町債・使用料など】	8,931.9 万円	(33 %)

● 衛生巡視事業 282.8 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

廃棄物監視、不法投棄監視などを行う巡視員を設置し、町内を巡視することで問題の発見・対応を行います。

◆主な経費

・巡視員賃金など	224.7 万円
・その他の経費	58.1 万円

●財源内訳●

町	282.8 万円 (100 %)
---	-------------------

● 公害対策事業 40.0 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

河川、工場排水、地下水に異常があるか検査を行い、環境保全に努めています。

◆主な経費

・水質検査委託料など	33.5 万円
・その他の経費	6.5 万円

●財源内訳●

町	40.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 衛生（ごみ、し尿、火葬）事業 2億 4,670.5 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

私たちが生活するうえで必ず出てくるごみやし尿の処理、また火葬の業務を行っているのがこの衛生事業です。ごみを資源として再生利用するため、リサイクルステーションの活用を推進しています。また、ごみ等の減量や有効活用、適正処理を進めるために「一般廃棄物処理基本計画」を策定します。

◆主な経費

・ごみ収集運搬費	3,889.3 万円
・ごみ処理場・火葬場・し尿処理場等運営費	2 億 292.1 万円
・有価物還元事業（リサイクルの推進）	149.9 万円
・一般廃棄物処理基本計画策定業務	280.0 万円
・その他の経費	59.2 万円

●財源内訳●

町	2 億 3,973.0 万円 (97 %)
他【有価物還元金・手数料】	697.5 万円 (3 %)

● 狂犬病予防及び犬猫保護対策事業 78.2 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

狂犬病はすべての哺乳類に感染するウイルス性の病気です。発病すると死亡率が100%に至ります。近隣の国では、たくさんの方が命を落としています。日本に入ってきてもし止められるよう、予防接種をすることが大変重要です。また、犬猫の飼い主の責任も重大です。

◆主な経費

・犬猫の避妊・去勢手術費補助金	64.6 万円
・狂犬病予防及び犬猫保護対策費	4.9 万円
・その他の経費	8.7 万円

●財源内訳●

町	78.2 万円 (100 %)
---	------------------

● 安全・安心対策の推進

3,173.1 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

青色防犯パトロールカーで町内をパトロールし、児童・生徒及び地域の事件事故の抑止に努めます。また、夜間の犯罪や事故防止のため、防犯灯や街灯の新設・維持管理に努めます。

◆主な経費

・青色防犯パトロールカー運行費	482.2 万円
・防犯灯、街灯設置、維持管理費	1,147.0 万円
・安全・安心対策事業費	1,543.9 万円

●財源内訳●

町	2,920.8 万円 (92 %)
他【 地域振興基金繰入金・雑入 】	252.3 万円 (8 %)

● 交通安全対策の推進

251.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

交通事故防止のための環境整備や、意識啓発に積極的に取り組んでいきます。
チャイルドシート着用を促進するため、チャイルドシートの貸出（レンタル）や購入費を補助します。

◆主な経費

・交通安全対策事業費	166.2 万円
・チャイルドシート貸出事業費	40.2 万円
・チャイルドシート購入費補助事業費	45.0 万円

●財源内訳●

町	239.1 万円 (95 %)
他【 交通災害共済事務手数料 】	12.3 万円 (5 %)

● 電話詐欺対策事業

47.2 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

全国各地で発生している電話詐欺の対策で、本町では防災行政無線による注意喚起を行っています。今年度は、町内の全世帯に電話詐欺に関する注意喚起するハガキを、冬（年賀状）に1回郵送します。

◆主な経費

・通信費（ハガキ代・印刷代）	47.2 万円
----------------	---------

●財源内訳●

県	47.2 万円 (100 %)
---	------------------

● コミュニティバス運行事業 1,917.9 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

交通弱者の皆さまの町内主要公共施設利用の向上を目的にバスを運行します。

- 【六 郷 線】 つむぎの湯～鱒沢口駅
- 【六郷循環線】 六郷地区内を循環
- 【山 保 線】 四尾連湖～市川三郷病院
- 【三 珠 線】 下芦川～市川三郷病院、下芦川～芦川駅

◆主な経費

・コミュニティバス運行事業費 1,917.9 万円

●財源内訳●

県	31.6 万円 (2 %)
他【地域振興基金繰入金・使用料】	1,886.3 万円 (98 %)

● 市川大門駅乗車券類発売員職員設置事業 631.9 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

JR身延線市川大門駅に町臨時職員を配置し、乗車券や定期券の発売を行っています。『あずさ回数券』、『ふじかわ号自由席特急回数券』、静岡方面への『休日乗り放題きっぷ』の発売も取り扱っておりますのでご利用下さい。

【窓口営業時間】

月曜日から土曜日：8時45分～19時
日曜日：8時45分～17時

◆主な経費

・人件費	588.8 万円
・警備委託料	19.5 万円
・その他事務経費	23.6 万円

●財源内訳●

町	289.1 万円 (46 %)
他【JR切符受託販売収入】	342.8 万円 (54 %)

総戦略 農業振興地域整備計画の策定 経費の計上なし

《 担当： 農林 課 農林 係 》

農業振興地域整備計画は、農業上の利用を確保すべき土地の区域を農用地区域として設定し、当該区域を農業振興のために、各種施策を計画的かつ集中的に実施するため定める総合的な農業振興の計画です。集团的農地や農業公共投資の対象地などの優良農地を農用地区域に設定し、農業生産の基盤となる農用地などを確保するため、農業振興地域整備計画を推進します。

◆主な経費

今年度は調査業務のため費用の計上はありません。 0.0 万円

● 都市計画基礎調査事業

223.3 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

都市の現況及び動向を定期的に把握する必要があるため、おおむね5年毎に実施する調査です。

◆主な経費

・委託料 223.3 万円

●財源内訳●

県	111.6 万円 (50 %)
町	111.7 万円 (50 %)

● 地籍調査事業

1,325.6 万円

《 担当： 農林 課 地籍調査 係 》

今年度予定の地籍調査地区

- ・大塚第10地区（下河原，上河原の一部）
- ・大塚第11地区（上河原の一部，梨ノ木，幅下の一部，小山）

◆主な経費

・大塚第11地区地籍調査委託料 1,236.0 万円
・大塚第10地区法務局送付用地図作成業務委託 89.6 万円

●財源内訳●

国	618.0 万円 (47 %)
県	309.0 万円 (23 %)
町	398.6 万円 (30 %)

●○○● 自然環境・景観の保全と活用 ●○○●

● 地球環境保全事業

10.0 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

可燃物となる生ごみの排出を減らすため、生ごみ処理機械の購入費用の一部を助成します。
(補助上限額25,000円)

◆主な経費

・生ごみ処理機購入費補助金 10.0 万円

●財源内訳●

町	10.0 万円 (100 %)
---	------------------



登山道等整備事業

640.4 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

碑林公園登山口から四尾連湖や蛾ヶ岳への登山道、みたまの湯から桜峠を經由した山の先生碑や芦川への遊歩道など、登山道や遊歩道を整備します。

◆主な経費

・登山道等整備事業 640.4 万円

●財源内訳●

町	640.4 万円 (100 %)
---	-------------------